

秋の狂犬病予防注射・犬の登録

犬の飼い主は、狂犬病予防法により、飼い犬の生涯1回の登録と毎年1回の狂犬病予防注射を受けることが義務付けられています。飼い犬には必ず予防注射をしましょう。

▽集合注射料金(1頭) = 3,100円(注射料 2,550円、注射済票交付手数料 550円) / 新規登録料(1頭) = 3,000円

■問い合わせ先 健康づくり推進課(野田2丁目、弘前市保健センター内、☎37・3750)

平成30年度 狂犬病予防注射日程表「秋」

月日	実施場所	時間
9月9日(日)	弘前市保健センター前	10:00 ~ 12:00
9月10日(月)	常盤野小中学校前	10:00 ~ 10:10
	百沢担い手センター前	10:25 ~ 10:35
	上弥生集会所前	10:55 ~ 11:05
	愛宕多目的集会所前	11:20 ~ 11:30
	宮地研修館前	11:40 ~ 11:50
	五代多目的集会所前	12:00 ~ 12:10
	岩木庁舎車庫前	13:20 ~ 13:35
	一町田多目的集会所前	13:45 ~ 13:55
9月11日(火)	熊嶋多目的集会所前	14:05 ~ 14:15
	駒越会館前	14:25 ~ 14:35
	つがる弘前農協旧東目屋支店前	10:00 ~ 10:10
	相馬ふれあい館前	10:35 ~ 10:45
	五所・利雪創造センター前	11:00 ~ 11:15
	兼平公民館前	11:30 ~ 11:40
	鳥井野多目的集会所前	11:50 ~ 12:00
	茂森新町公民館前	13:10 ~ 13:20
9月12日(水)	西交流センター前	13:30 ~ 13:40
	市民体育館駐車場	13:50 ~ 14:10
	市役所裾野出張所前	10:00 ~ 10:10
	つがる弘前農協旧北支店前(元鬼沢支店)	10:25 ~ 10:35
	つがる弘前農協旧高杉支店前	10:55 ~ 11:05
	独狐農業研修会館前	11:15 ~ 11:25
	蒔苗町民会館前	11:35 ~ 11:45
	土堂集会所前	12:55 ~ 13:05
9月22日(土)	藤代公民館前	13:15 ~ 13:25
	宮園第二団地集会所前(宮園公園向い)	13:40 ~ 13:50
	弘前市保健センター前	14:00 ~ 14:15

月日	実施場所	時間
9月22日(土)	弘前市保健センター前	10:00 ~ 12:00
9月26日(水)	市役所石川出張所前	10:00 ~ 10:10
	大沢町民会館前	10:25 ~ 10:35
	堀越公民館	10:50 ~ 11:00
	泉野多目的広場コミュニティ施設駐車場	11:10 ~ 11:45
	千年公民館前	12:55 ~ 13:05
	千年交流センター前	13:15 ~ 13:25
	松原集会所前	13:35 ~ 13:45
	取上3丁目貴船神社前	14:00 ~ 14:10
9月27日(木)	金属町体育センター駐車場	10:00 ~ 10:10
	桜ヶ丘中央集会所前	10:20 ~ 10:30
	緑ヶ丘集会所前	10:40 ~ 10:50
	桔梗野会館前	11:00 ~ 11:15
	新楮町々会児童館前	11:30 ~ 11:40
	城東5丁目天理教弘前分教会前	12:50 ~ 13:00
	つがる弘前農協本店前	13:10 ~ 13:20
	福田町会集会所前	13:30 ~ 13:40
9月28日(金)	つがる弘前農協和徳支店前	13:55 ~ 14:10
	笹館町会集会所前	10:00 ~ 10:10
	市役所新和出張所前	10:30 ~ 10:40
	三省地区交流センター前	11:00 ~ 11:10
	宮館町民会館前	11:30 ~ 11:40
	市役所船沢出張所前	11:50 ~ 12:00
	向外瀬集会所前	13:10 ~ 13:20
	堅田集会所前	13:30 ~ 13:40
9月28日(金)	弘前市総合学習センター駐車場	13:55 ~ 14:25

※今回より、「マックスバリュ安原店」会場は「泉野多目的広場コミュニティ施設駐車場」会場に変更となりましたので、ご注意ください。

9月10日~16日は自殺予防週間

あなたの行動で
救える命があります

国では、自殺について正しい知識を普及啓発することを目的に、9月10日の世界自殺予防デーにちなみ16日までの1週間を自殺予防週間としています。

当市の自殺の状況

当市では平成24年から28年までに合計150人が自殺で亡くなっています(青森県保健統計年報より)。自殺者数は、平成21年の58人をピークに年々減少傾向にありますが、自殺者がいるという現状は変わりません。当市の特徴としては男性の自殺者が多く、特に40~60歳代の働き盛り世代の自殺率が高い

傾向にあります。また、女性では60歳以上に多くみられています。20~30歳代の自殺者数も横這い傾向にあり、年間10人程度の若い命が失われています。

ゲートキーパー(命の門番)養成講座

自殺を考えている人は、口には出さなくても何らかのサインを発しています。このようなサインに気づき、声をかけ、話を聴いて、適切な支援につなげ、見守る人のことを『ゲートキーパー』と言います。市では『ゲートキーパー』を養成するための講座を開催していますので、興味のある人はぜひご参加ください。

▽とき ①基礎編=10月3日、②フォローアップ編=11月2日
※時間はいずれも午前10時~正午(受け付けは午前9時30分~)
※どちらか一方のみの受講も可。
▽ところ 弘前市保健センター(野田2丁目)2階大会議室
▽講師 田中真さん(弘前大学大学院保健学研究科助教)
▽受講料 無料
▽申し込み方法 電話かファクス(住所・氏名・年齢・電話番号・参加日を記入)で申し込みを。
■問い合わせ・申込先 健康づくり推進課(☎37・3750、ファクス37・7749)

もっと②♥弘前!!

学生企画コーナー

弘前で災害発生!どうやって身を守る??

こんにちは!ひろ・レポです。今年7月、甚大な被害をもたらした西日本豪雨では、避難指示(緊急)が出たにも関わらず、犠牲者は200人を超えてしまいました。もし弘前が豪雨に襲われてしまったら、私たちはどのように自分の身を守れば良いのでしょうか?そこで防災に携わる市防災安全課と自主防災組織がある原ケ平町会にインタビューしました。

自分の身を守るには?

防災安全課
なかむら ともゆき
中村 智行さん



西日本豪雨の犠牲者が多かった理由は、避難せずに自宅待機した人が多かったからだと言われています。

・自分の住んでいる場所にどんな被害が想定されているのか
・自分はどこに避難したら良いのか
この2つをきちんと確認しておくことが大切です。
また、すぐ逃げ出せるように「避難バック」を用意しておくことをお勧めします。市では、9月27日に総合防災訓練を行います。見学もできますので、ぜひ足を運んでみてください。

地区ごとの防災対策は?

原ケ平町会

町会長
わたなべ たかお
渡部 隆夫さん

町会役員
やぶや いくお
藪谷 育男さん



「安心だ」と思い込むのが
いちばん危険!

原ケ平町会では、いつ起こるか分からない災害に備え、自主防災組織を組んでいます。また、避難時の備品は常に装備するようにしています。

私は防災士の資格を持っています。町会内の細かい地区ごとに専門の人がいることで、周りにも目を配ることができます。



中身は?

・水
・懐中電灯
・非常食
・ラジオ
・ろうそく など

町内会で装備しているもの

トランシーバー、
発電機、
懐中電灯
など



編集後記

特に1人暮らしの学生や高齢者は防災意識が低くなりがちです。まずは「自分の命を守る」ことが大切です。いつ何が起きてもし心に余裕を持って対応できるよう、日頃から準備しておきましょう!



ひろ♥レポとは…若者目線で弘前のことを伝えようと発足された、広報ひろさきで学生企画コーナーを担当する女子大学生グループです。Facebook(<https://www.facebook.com/hiro.reporters>)もやってます!興味のある人はどうぞ(^^)